

らしっく

自分らしく、
粋な暮らし

まちづくり・生涯学習情報誌

特集 P.1

広島を歩こう！
広島を知ろう！
広島を大好きになろう！

- 元宇品からはじまった自然観察会——しいの実会
- ひろしまの隠れた魅力を発掘——広島市観光アシスタント協会
- 川をめぐる冒険と夢がいつは——ふるさと瀬野川つくりの会

●プラザ通信 P.5

●らしっく情報の森 P.9

●ひろしま八区イベントガイド P.11

2007.8

紫苑号
Vol.18

秋に薄紫の花を咲かせて、平安の昔から人々に親しまれてきたキク科の植物「紫苑(シオン)」。盛夏からやがての想う秋へ、「追想」の花言葉とともに、あなたは誰に焦がれますか。

広島を歩こう！ 広島を知ろう！ 広島を大好きになろう！

自分たちが住んでいるまちに、こんな豊かな自然が！意外な歴史的事実が！歩いてはじめて「わがまち」の素晴らしさに出会うことがたくさんあります。今回は、そんなわがまち歩きを楽しみ、ひいてはもっともっとまちを知り、もっともっとまちを良くしていくこうと活動するみなさんをご紹介します。



活動の原点とも言える「元宇品自然観察ガイドブック」づくりのための観察会

元宇品からはじまった自然観察会 — しいの実会 —

都心からつかず離れずの豊かな自然「元宇品」

「元宇品にはね、アオスジアゲハをよく見かけるんじゃないけど、それはクスノキが多いからなんよ」「そのクスノキ科の植物が7種類もあるのは珍しい事よ」。

元宇品：いや広島島の自然を語りはじめるともう止まりません。それほど広島大好き、自然大好きなのが「しいの実会」のみなさんです。

平成8年（1996年）、宇品公民館が元宇品の自然を親しみ、守り継いでいこうという目的で発足した「宇品自然観察会」が発



祥です。昭和25年（1950年）に瀬戸内海国立公園に追加指定された元宇品は、周囲3キロほどで、かつては広島湾に浮かぶ島でした。現在では宇品と陸続きになっています。広島市の旧市内にありながら原生林が多く残り、樹林の合間にはたくさんの種類の草花が四季を通じて私たちの目を楽しませてくれます。また自然の海岸もあって、海辺の観察や釣りを楽しむ人々などが訪れ、市民の憩いの場として親しまれています。

案内看板の設置にも貢献

地元宇品とその周辺地域の会員でスタートした観察会は、もっぱら元宇品や宇品地区の公園、小学校が中心でした。特に、元宇品は前述のように自然の宝庫。開発によりどこも自然が少なくなっていく中で、これほどの場所が身近にあるのは地域の誇りでもあります。やがて、植物、昆虫、野鳥、海の生物など、それぞれの領域で専門的な知識を持つ人も加わりました。お互いの知識と観察会の成果を集約しカタチにしたものが、宇品公民館から発行された3冊のガイドブックです。最初の発刊が平成11年（1999年）ですが、元宇品歩きには欠かせない貴重な案内書となっています。南区役所が行った元宇品地区の案内看板設置には、会のメンバーも何人か参加しました。



小学校の総合学習に協力

このような地元を中心とした専門的な活動が広く知られるところとなり、やがて小学校から元宇品を案内して欲しいというリクエストが寄せられるようになりました。総合学習の時間に子どもたちとともに元宇品や比治山を観察して歩きました。子どもたちにとっては、身近な自然との

元宇品にある案内看板。会のメンバーもこの整備活動にかかりました



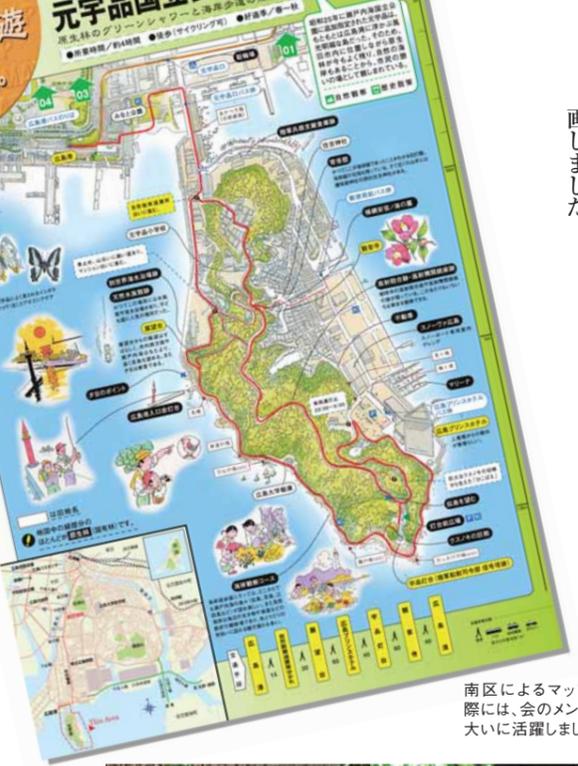
子どもたちに人気の総合学習での観察会



出合いに新鮮な感動を覚えるとともに、地域の人たちとのふれあいの場になることから、とても好評のようです。もともと、会のフィールドワークには小学校も重要な舞台となっています。特に地元宇品小学校との関係は密接です。会の古くからのメンバー脇野さんは「宇品小学校には、98種類の植物が見られます。これほど素晴らしい生きた教材はないですね」。

現在は、活動範囲も広島市内から広島県西部一帯へと広がり、メンバーも地元の人のみならず市内外から多くの参加を得るようになりました。会の中心的メンバーのお一人吉本修二さんは「みんな高齢化し寂しい気もしますが、これからも気楽に自然を歩いて、触れて、楽しんでいきたいですね。新しい人の参加も大歓迎です」と話されます。

しいの実会
☎082-253-2529



南区によるマップづくりの際には、会のメンバーも大いに活躍しました



宇品小学校の樹木にはメンバーが提供した木材に子どもたちが名前を書いたプレートが掲げられています



「己斐ふらり旅絵図 ～己斐の歴史散策道～」
「己斐・古江・草津・井口西国街道ふれあいマップ 歩いてみようさい(西)発見」
「歩こう探そうみたき再発見。みたき」(南区区政振興課)
「だんだん古いことを知っている人たちが少なくなっている今こそ、残しておかなくちゃいけない。そんな思いで参加しました」宮崎重勝さん(西区己斐中在住)



「回遊ルートMAP みなみ区 広島駅起点 全15コース」
「南区回遊ルートマップ 広島港起点 全15コース」(南区区政振興課)
「マップづくりがきっかけとなって、散策道への案内看板設置やホテルの復活運動などさまざまな活動の広がりがまちで見られるのがとても良いことだと思います」野田雄司さん(南区元宇品在住)



「～歴史と平和 緑と安らぎ～ 広島市東区 二葉の里歴史の散歩道」
「二葉の里歴史の散歩道 散策マップ」(東区区政振興課)
「歩いて新しい発見があるのが楽しくって。ただ正確に伝えなくちゃいけないので、できるだけ一年もかかりました。勉強になりました」山本瑞子さん(東区山根町在住)



「中区リバーサイドウォーキングMAP」
「ひろしま青空美術館・歴史館」
「中区・親水廻廊・散策マップ リバーウォーク」(中区区政振興課)
「これまで存在だけしか知らなかったような歴史的な遺産を、その成り立ちや意味を知ることによって、新しい知識が増えてくるのがとても楽しいです」藤井猛さん(安芸郡府中町在住)



広島を歩こう！
広島を知ろう！
広島を大好きになろう！

5年前にスタート。
30コースを踏破

6月16日、朝から暑い日差しが照りつける西区草津電停に三々五々たくさんの人たちが集まり始めます。ほとんどが50代以上と思われる熟年世代。この日、草津電停を起点に行われたのは、市民団体「広島市観光アシスタント協会」による「まちづくり交流ウォーク・草津地区散策」。36人の参加を得てとてにぎやかな二行となりました。

会が行う「まちづくり交流ウォーク」は、本誌「らしっく」の発行元であるまちづくり市民交流プラザが平成14年(2002年)5月11日にオープンした時、記念イベントとして「被爆建物めぐり」を実施したのがきっかけでスタートしました。当時から会の柱である片岡政之さんによると、公民館などから「これは面白い。ほかのコースでもぜひやってくれ」とかなり熱心に誘われたそうです。平成15年(2003年)からは毎月1回に定例化。今では「ひろしま遊歩100選」つまり広島を歩きながら満喫できる100のコースの発掘をめざして活動中です。

ひろしまの隠れた魅力を発掘。まちづくり交流ウォーク — 広島市観光アシスタント協会 —



これぞ先人の知恵、リサイクル!舟板をはめた壁
これが草津地方によく見られる鍔絵です

身近な場所に数々の歴史的话题が

今回のコース草津はもともと西国街道の沿線にあつて、古くからにぎわった場所。神社仏閣をはじめ歴史的遺構、古い町並みなどが多く残っている地域です。白壁の土蔵に左官が遊び心満点に描いた半立体の鍔絵(こてえ)。舟板を再利用した家の扉は、昔このあたりが海に近かった名残りか。戦国時代畿島合戦の時、毛利軍の本陣となり、また幕末には長州との談判所ともなった海蔵寺。案内人が説明する意外な歴史の宝庫ぶりに、参加者の「へえ〜」が幾度もわき起こります。



数々の歴史の舞台となった海蔵寺。境内には山中鹿之助の娘や北条氏直の墓があります

新しい魅力を発見し、これを伝え楽しむ

南区翠町から参加された山田浩三さんは「本当に楽しいです。自分一人だと、ここまで細かい所には入りこめない。とても知識になるし、広島が愛おしくなる。そんな歴史の中にあることに生きがいを感じます」。廿日市市から参加された杉田さん(ご夫婦は「驚きの連続ですよ。案内してくださる方の話もわかりやすい。何より、説明が押しつけがなく目線が低いのが良い。一緒に楽しみましょうよ」というスタンスなんです)。今回案内役を務めた藤井秀昭さんは「知らないことを尋ねられたら、自分でも調べてみようという気になる。これ何だろうの精神でこれ

からも面白い場所を発掘していきたい」と案内の疲れはまったくうかがえません。昼食を挟んで約4時間の行程で、最終の龍宮神社(草津東二丁目)に到着。腹八分目、ちょうどいい加減でそれぞれの草津を満喫した参加者は、早くも次回の開催日を待ちわびています。



「もともと汽車の旅が好き。体が悪いときでも街歩きすると、不思議と治るんです。夢はボランティアガイドの事務所を広島駅などの観光拠点に置き、ガイドを常駐させることですね」と熱く語る片岡さん



広島市観光アシスタント協会

☎082-881-0877

URL <http://www.hiroshima.guide.gr.jp/walk/>



「あさみなみ散策マップ」
相田・安ルート 大塚ルート
祇園・山本ルート
祇園・長塚/祇園・大町ルート
伴/奥畑ルート
高取・長楽寺ルート 昆沙門ルート
東野・川内ルート 古市ルート
安川ルート (安佐南区区政振興課)
「埋もらせておくのはもったいないまちの歴史財産をしっかりと残して伝えていきたいですね。いろんな人と一緒に歩くことでまた違った見方ができるのが面白いです」善南利憲さん(安佐南区伴東在住)



案内役の藤井さん。参加者から「街歩きをする方は元氣だし若い」と羨ましがられるほど

川をめぐる冒険と夢がいつばい — ふるさと瀬野川づくりの会 —



大山峠での観察会の様子。多いときは100人を超える参加があるという瀬野川歩きのイベント

ぞ」と教えてくれた」。まちの中には、そんな生きた教材がごまんとあつたと正藤さんはいます。「今度は私たちがそれを次の世代に伝えるとき」。そんな思いの正藤さんにとって、会の活動は自分が見聞きしてきたことを伝えていく絶好のチャンスなのだといいます。

活動拠点にする団体がありました。それを二つにまとめて、マップづくりを始めたのです。みんなのより良さふるさと瀬野川を見直し、好きになつて、もっとよい川にするために知恵を出し合おうと活動の範囲やテーマも徐々に広がりをかせています。



正藤英夫さん
古代山陽道に、会のメンバーたちといっしょに山頭火の句碑を建てると、正藤さんがふるさとに寄せたい想いは強い

流で150人が参加してホテル観賞会を開催し、実際にホテルが舞うところを楽しみました。ホテルが見られるほどに、瀬野川の水はきれいになっているのです。こうしてさまざまな活動にたいして、毎回、子どもから大人まで参加者も多く、それぞれの瀬野川を楽しんでいます。自然が、母が、人々がくれたもの…。正藤さんが自著「時のせせらぎ」の中で懐かしく描いた瀬野川が輝いていた時代が、ふたたびめぐってくるかも知れない、そんな期待を抱かせる会の活動です。

まちの、自然の、生きた教材「瀬野川」

「瀬野川は、太田川とともに広島を代表する川。ふるさとの証であり、わたしたちの心のよりどころです」。そんなふうに語るのには「ふるさと瀬野川づくりの会」のメンバーのお一人正藤英夫さん。瀬野川流域郷土史懇話会の会長でもあり、歴史遺産を中心にまち歩きを楽しんでいらっしゃいます。かつて、瀬野川は、水も人もゆつたりと豊か。「子どもの頃、この側の道を歩いていると、地元の人々が指さし『井手の水音を聴いてらん。水の勢いが違う。雨が降る



園児たちも元気に協力したあゆの放流

川全体をトータルに見つめ、良くしよう!

会が立ち上がったのは、安芸区役所区政振興課が「瀬野川お散歩マップ」を編集するにあたって、関連の活動団体に声をかけたのがきっかけでした。もともと、瀬野川は下流の海田町から中流の広島市安芸区、そして上流の東広島市まで行政区域も違うため、それぞれの地域独自に瀬野川を



ホテル鑑賞会の時のレクリエーション(クイズを楽しみました)

古き、良き、瀬野川の時代を再び…

マップが完成したのに続き、現在は、マップのホームページを秋までに開設できるよう取り組んでいます。また定例の会合は月1回行い、今後の事業計画について話し合いを進めているところだとか。今年実現した事業としては、5月21日に「あゆの放流」を行いました。ここ10年ほどで、水のきれいさを取り戻しつつある瀬野川を、さらに美しくあゆが戻ってくる川にしようという計画されました。また、6月2日には、瀬野川の支



会の最初の成果物「瀬野川お散歩マップ」

ふるさと瀬野川づくりの会
安芸区区政振興課 ☎082-821-4905
瀬野公民館 ☎082-894-8006
※10月14日(日・予定)に「瀬野まち歩き」を実施する予定です。ご希望の方はお問合せください。



「中国自然歩道ガイドマップ 矢口・極楽寺ルート」
「美鈴が丘・鈴ヶ峰自然散策マップ」
「探す 見る 八幡川ウォーキングマップ」
「観音台ウォーキングルートマップ」
(佐伯区区政振興課)

「マップづくりがきっかけとなって、さまざまな事業に関わることができて、とてもやり甲斐がありました。何より人との出会いが楽しいですね」佐々木卓也さん(佐伯区五日市駅前在住)

「海田・矢野・坂街道 旧呉国道がつなぐマップ」
「安芸・熊野街道 街と街、人と人そして心と心をつなぐマップ。」
「瀬野川お散歩マップ」(安芸区区政振興課)
「長い距離がある瀬野川ですので、各地域のグループが分担し、連携しながら編集する今回のようなやりかたがベストですね。とても楽しかったです」正藤英夫さん(安芸区瀬野在住)

「しぜん大スキ、やま大スキ あさきた里山いちばん 安佐北区ハイキングガイド」
「あさきた散策マップ あさ・かべ」
「あさきた散策マップ しらき・こうよう」(安佐北区区政振興課)
「マップにするために、廃道になっていたふるさと山の登山道を探しながら登ったこともあります。それがきっかけで、いまでは多くの人々が山に登っています。とても嬉しいですね」梶川暢之さん(安佐北区可部在住)